

野洲市資料提供

提供年月日	令和2年6月29日
担当部課	教育委員会 教育総務課
担当者	中塚・北田
連絡先電話番号	077-587-6014 (3211)

野洲市立中主小学校旧館校舎の構造体の調査結果について

令和2年5月21日に資料提供しましたとおり、中主小学校旧館校舎の構造体に影響がないか調査した結果、調査者である構造設計1級建築士より「本建物を継続して使用することは危険であると考えられる。」との報告と共に、耐力度調査報告書では文部科学省国庫補助金「学校施設環境改善交付金」危険改築事業の補助基準となる4500点以下の4089点でしたのでお知らせします。

平成29年度に実施した前回調査点数4930点から減点となったのは、平成30年4月に調査項目の見直しがあり、例えば今回確認されたジャンカや欠損を評価した結果が反映されたことが挙げられます。

この報告を受け野洲市では、校舎を使用される児童、教職員、地域住民の安全を最優先に考え、旧館校舎については改築（建て替え）することを決定します。

工程については、下記のとおり進める予定です。

なお、旧館大規模改修工事と同時に発注した増築校舎及び体育館大規模改修工事については、予定どおり進めています。

記

○令和2年度予算を流用

旧館校舎解体設計業務：令和2年7月から10月

○9月補正予算計上予定

旧館校舎解体工事：令和2年10月から令和3年3月

旧館校舎解体工事監理業務：令和2年10月から令和3年3月

旧館校舎改築実施設計業務：令和2年10月から令和3年10月

今後の予定

旧館校舎改築工事：令和3年12月から令和4年12月

新館校舎大規模改修工事：令和5年1月から令和5年12月

仮設校舎撤去工事：令和6年1月から令和6年3月

旧館校舎が改築工事となったことから事業完了が当初予定の令和4年3月から令和6年3月と2年間、期間延長となる予定です。

耐力度調査比較表

			H29 調査		R2 調査	
			評点	点数	評点	点数
構造耐力	保有耐力	水平耐力	43.0	43.0		43.0
		剛性率				
		偏心率				
		コンクリート圧縮強度				
	層間変形角()			10.0		20.0
	基礎構造()			20.0		24.0
	構造使用材料()			20.0		-
	地震による被災歴			-	1.0	
H29 調査：43.0+10.0+20.0+20.0 = 93 点						
R2 調査：(43.0+20.0+24.0) × 1.0 = 87 点						
健全度 (R2) 保存度 (H29)	経年変化			0.0		0.0
				12.0		-
	鉄筋腐食度	鉄筋腐食状況		-		20.0
		躯体膨張亀裂,さびの溶け出し		-		
	コンクリート中性化深さ等及び鉄筋かぶり厚さ					
	コンクリート中性化深さ等()			7.5		5.0
	鉄筋かぶり厚さ()			10.0		5.0
	躯体の状態			-		10.0
	不同沈下量()			15.0		10.0
	ひび割れ			12.8		-
コンクリート圧縮強度		-	-	1.0		
火災による疲弊度		1.0		1.0		
H29 調査：(0.0+12.0+7.5+10.0+15.0+12.8) × 1.0 = 57.3 57 点						
R2 調査：(0.0+20.0+5.0+5.0+10.0+10.0) × 1.0 × 1.0 = 50.0 点						
外力条件 (H29)			0.93		-	
立地条件 (R2)			-		0.94	

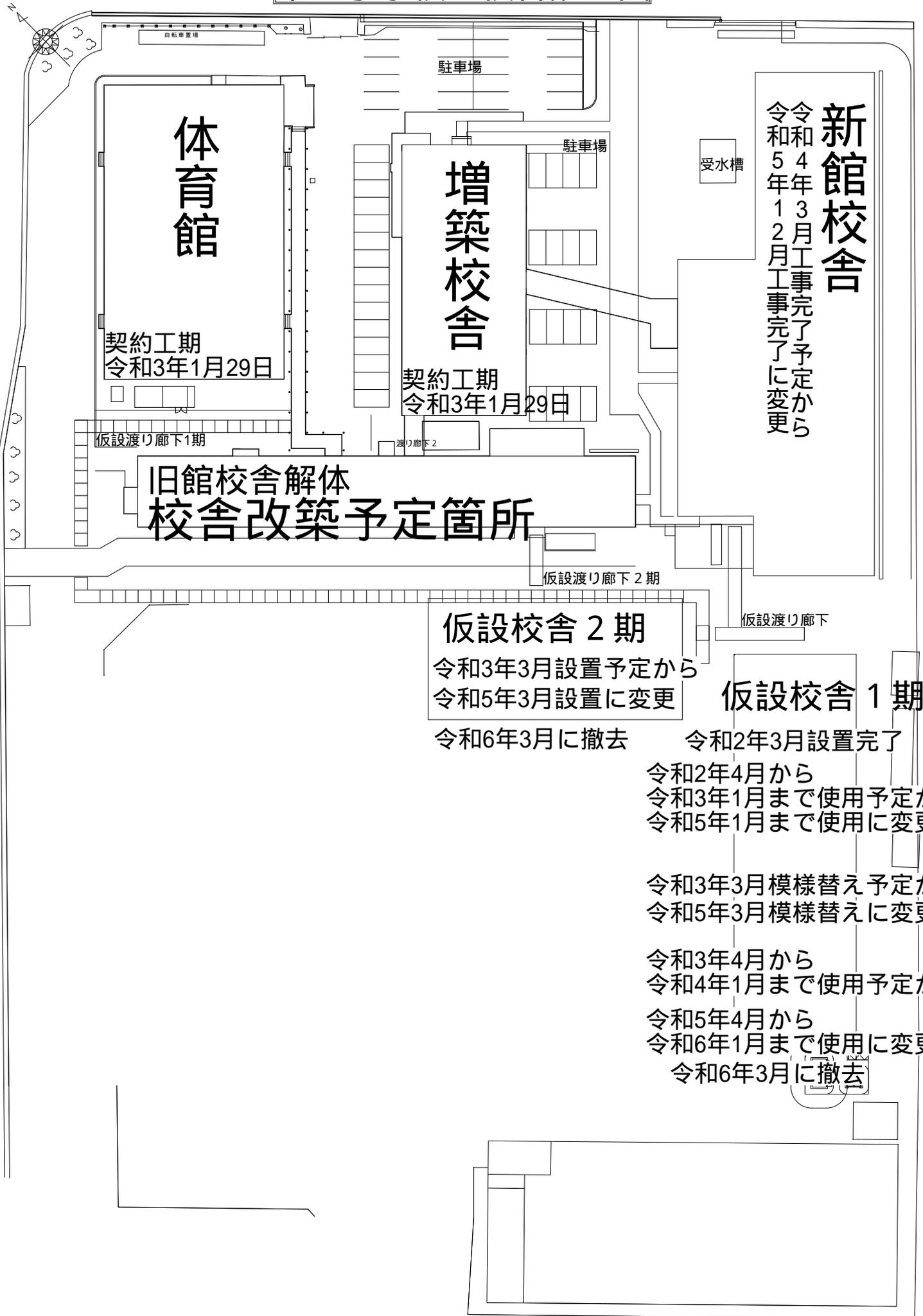
() 減点となった評価項目

耐力度：構造耐力 (100 点) × 健全・保存度 (100 点) × 立地・外力条件 (1.0)=10000 点
(満点)

H29 調査：93 点 × 57 点 × 0.93 = 4929.93 4930.0 点

R2 調査：87 点 × 50 点 × 0.94 = 4089.0 点

中主小学校 校舎配置図



体育館

契約工期
令和3年1月29日

増築校舎

契約工期
令和3年1月29日

新館校舎

令和4年3月工事完了予定から
令和5年12月工事完了に変更

旧館校舎解体
校舎改築予定箇所

仮設校舎 2 期

令和3年3月設置予定から
令和5年3月設置に変更

令和6年3月に撤去

仮設校舎 1 期

令和2年3月設置完了

令和2年4月から
令和3年1月まで使用予定が
令和5年1月まで使用に変更

令和3年3月模様替え予定が
令和5年3月模様替えに変更

令和3年4月から
令和4年1月まで使用予定が

令和5年4月から
令和6年1月まで使用に変更

令和6年3月に撤去